

English

この度の東北地方太平洋地震において、亡くなられた皆様に深い追悼の意をささげます。また、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。そして、亡くなられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。そして、亡くなられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

第13回 JSLs 年次研究大会は、予定通り、関西大学にて6月25日～26日に開催予定をしております。関西地方におきましては、交通状況その他通常通りの運行がなされております。大会に関する情報の更新はHPにて随時行いますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

言語科学会 第13回年次国際大会 JSLs2011 は終了しました。
沢山のご参加、ありがとうございました。

名古屋大学

JSLs2011

- ・ 関西大学 千里山キャンパス
 - ・ アクセス
 - ・ キャンパス近辺のホテルなどの情報はこちら：[information for Suita City hotels](#)
 - ・ (HotelCombined.com という外部サイトへ移動します。尚、このサイトが斡旋するホテル関連の情・予約などについては、言語科学会および JSLs2011 大会は一切責任を持ちませんので予めご了承ください。)
- ・ 関西大学周辺お食事処 MAP
- ・ 2011年6月25日(土)・26日(日)
- ・ 大会実行委員長：池田佳子 (keikoike@ipcku.kansai-u.ac.jp)

大会ポスター

.

参加登録について

- ・ 事前登録は締め切りました。
- ・ 当日参加受付の場合は、[こちら](#)の中の「当日受付の場合」をご覧ください。

研究発表者向け情報 (6月10日更新)

大会プログラム (6月9日更新)

基調講演

- ・ ニコ・ベスニエ教授 (アムステルダム大学) <http://pacific.socsci.uva.nl/besnier/>
 - ・ Language on the Edge of the Global: Linguistic Practices, Agency, and the Complexity of the Local
 - ・ グローバル現象に面する「言語」 言語実践、主体性、ローカル社会の複雑性に着目した考察
 - ・ [要旨 \(Professor Niko Besnier\)](#)
 - ・ [Abstract \(Professor Niko Besnier\)](#)
- ・ 片桐恭弘 (はこだて未来大学)
 - ・ 会話インタラクションの文化パラメータ

- ・ Cultural parameters in conversational interactions
- ・ 要旨 ([Abstract Yasuhiro Katagiri](#))

招待シンポジウム

- ・ Abstract が公開されました。

伝達・運用能力再考 フィールドワークおよび実証研究からの提言

本シンポジウムは、様々な分野で自明のごとく用いられる「伝達 / 運用能力 (communicative competence)」の諸相を再検討し、その現代的な意義を再確認することを目的とする。そのために、本来の概念が提唱された言語人類学をはじめ、近年発展を遂げるマルチモーダル分析からの分析と知見を提供する。企画は片岡邦好 (愛知大学) と池田佳子 (関西大学) が務め、Zane Goebel 氏 (ラトロープ大学) によるインドネシアのテレビ視聴を通じた複数の「コミュニティ」概念の構築過程の分析、高田明氏 (京都大学) による養育者-子ども間相互行為における指示行為 (directive) 連鎖の特徴についての分析、そして岡田みさを氏 (北星学園大学) によるボクシングジムでのコーチとボクサー間の相互行為的な身体化と技能伝達についての発表をもとに、実践を通じた「伝達 / 運用能力」の諸側面を検証する。(タイトルは近日中に告示予定。) なお基調講演者のニコ・ベスニエ氏が指定討論者を務める。

事前登録について 締め切りました

- ・ [事前登録について](#)

研究発表の募集 締め切りました

- ・ [研究発表の募集](#)